

# 地方CR活動

和歌山県協会

2025年度「タオルお届け運動」を実施 ～県内の児童福祉施設 20 施設へ寄贈～

和歌山県協会（会長：森永 暁和 第一生命 和歌山支社長）では、2025 年度も「タオルお届け運動」を実施しました。

この活動は 2002 年度から毎年継続しており、今年で 24 年目を迎えます。

毎年「ひとり 1 本のタオル、協会全体で 2,000 本」を目標に収集活動を展開。集めた未使用タオルを、県内の児童福祉施設（認定こども園・保育所・児童養護施設）20 施設へ、各施設 100 本ずつ、合計 2,000 本を寄贈しました。

この運動は、タオルを直接お届けする“フェイス・トゥ・フェイス”の活動を大切にしています。施設からは「小さな子どもたちを保育する中、タオルは毎日消耗するものなので、とてもありがたい。」と感謝の言葉をいただきました。

また、ある園ではサプライズで園児のみなさんから歌のプレゼントもあり、タオルを心待ちにしてくださる方々と、和歌山県協会の“届けたい心”が今年もしっかりとつながっていることを実感しました。

和歌山県協会では、今後も地域に根差した社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

